

次期おおた障がい施策推進プランの構成（案）

《基本理念》

障がい者が地域で自分らしく安心して暮らせるまちをつくります

【視点1】
本人の
「自己決定の尊重」

【視点2】
「地域力」による
連携・協働

【視点3】
生涯を通じた
「切れ目のない支援」

基本目標

【基本目標1】
自分らしく
暮らせるまち

【基本目標2】
ともに支え合い
暮らせるまち

【基本目標3】
安全・安心に
暮らせるまち

重点課題

【重点課題1】 地域での暮らしを支える場の機能強化

（障がい者総合サポートセンターの機能充実、区立施設の機能見直しなど）

【重点課題2】 地域における包括的な支援体制の構築

（人材の育成、地域ネットワークの構築・充実など）

【重点課題3】 権利擁護の推進

（障がい者差別の解消、障がい者虐待の防止など）

個別施策

○各分野の推進する施策

⇒ 日中活動の場の整備、緊急時の受入体制の充実、相談支援の充実、就労支援の充実、保健・医療の充実、教育の充実、保育の充実、災害時相互支援体制の整備など

サービス提供体制の確保

○平成32年度末の目標（数値目標等）

①地域生活支援拠点等の整備 ②施設入所者の地域生活への移行

③福祉施設から一般就労への移行

④精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築 ⑤障がい児支援体制の整備等

○障害福祉サービス等の量の見込み、見込量確保のための方策等